



|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 米子市長定例記者会見資料    |           |
| 平成30年6月28日      |           |
| 担当課(担当者)        | 長寿社会課(小椋) |
| 電話(0859)23-5155 |           |

## もしもの時のあんしん 終活支援ノートの発行について ～大切な人に伝えたいこと～

よい人生を なじみのまちで ごいっしょに

### 1 目的

病気や認知症、事故、加齢などで自らの意思を伝えることが出来なくなる場合に備えて、医療や介護についての希望や、大切な人に伝えておきたいこと等を元気な時にあらかじめ書いておくためのものです。

もしもの時に療養方針等で慌てることのないよう、普段から家族やかかりつけ医に自分の望む療養について伝えておくことの大切さを啓発することが目的です。

### 2 冊子について

#### (1) 掲載内容

- ・わたしのこと…(基本情報、思い出、今の私、かかりつけ連絡リスト)
- ・もしもの時は…(病気の時の治療や介護が必要な時の療養方針)
- ・エンディング…(葬儀やお墓、遺言のこと、もしもの時の連絡先リスト)
- ・大切な人たち…(家族や親族、大切な友人等へのメッセージ)
- ・財産について…(預金、不動産等)
- ・相談、手続き先一覧  
…(行政に関する窓口、成年後見や相続に関する窓口、他)

(2) サイズ・ページ数 A4判・全24ページ(うち、広告5ページ)

(3) 部数 2,000部

#### (4) 配布方法・配布先

- ・地域包括支援センターでの相談時にて、必要な方に配布
- ・民生委員や在宅福祉員が、高齢者宅を訪問した際に必要な方に配布
- ・介護予防教室等で参加者に配布
- ・市役所長寿社会課を始め、老人福祉センター等各施設の窓口に設置
- ・その他、必要な方に随時配布

(5) 配布開始日 平成30年6月29日(金)

#### (6) 発行予算

市負担は無し。広告代理店と協定を結び、広告収入で作成費を賄う。

### 3 参考

(1) 米子市の高齢者数(65歳以上)41,811人(平成30年4月1日現在)

(2) 米子市の従前の取組み

西部医師会と協同作成した『もしもの時のあんしん手帳』(平成25年12月発行)を配布。※平成28年1月に第2版(改訂版)発行

今後も引き続き、もしもの時のあんしん手帳と併用し啓発に取り組んでいく。

【お問合せ】米子市長寿社会課 担当 小椋 電話 0859-23-5155